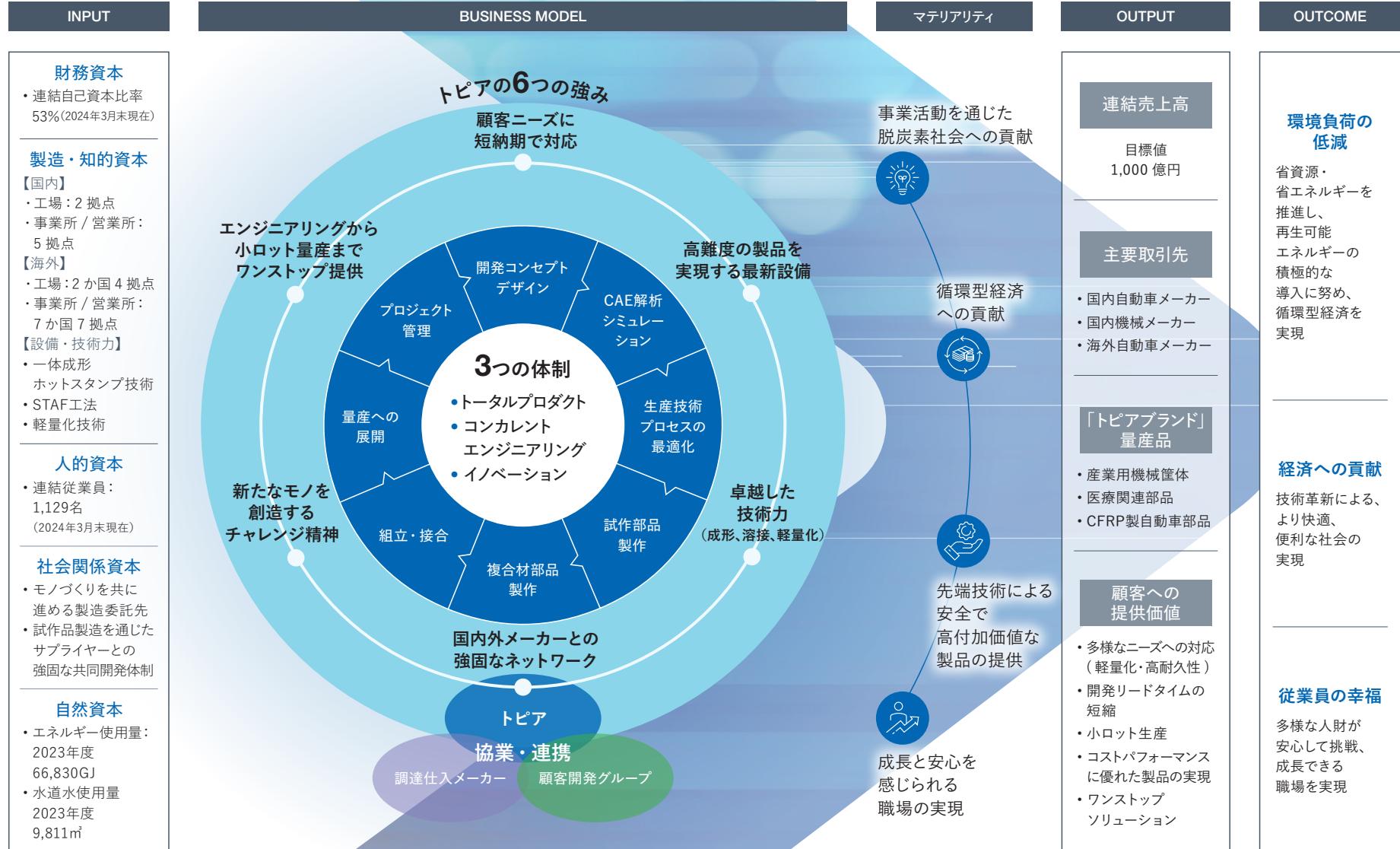


価値創造モデル

トピアグループは、試作品の開発・製造等を通じて、自動車業界をはじめとして、世界中の多種多様なモノづくりの発展に貢献することを目指しています。



ビジネスモデルの特長

サステナビリティへの取り組みに向けた価値を追求し、3つの体制と6つの強みを実践することで、モノづくりの発展と持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。

3つの体制

トータルプロダクト

- 生産効率を極限まで追求し、継続的な生産性向上、収益の確保を実現します。
- 企業の継続的繁栄の基礎条件の確立を目指し、あらゆるロスの削減に取り組みます。

コンカレントエンジニアリング

- 各工程の作業を同時並行的に行う製作期間の短縮が、試作にとって最重要と考えます。
- 設計段階での解析により問題点を洗い出し工数を減らし、開発スピードの向上とコスト削減を図ります。

イノベーション

- 製造プロセスにおける変革は独自の新技術につながると信じ、顧客の問題解決に真剣に向き合います。
- 多方向からの新技術創出と既存のノウハウを合わせ、新分野への活用を進めています。

6つの強み



顧客ニーズに短納期で対応

「お客様第一主義」に徹し、常にお客様の様々な要求に応えることを追求します。社内の経営資源を最大限に活用し、品質、コストはもちろん、短納期で製品を提供し、お客様に喜んでいただく、これがトピアのミッションです。



高難度の製品を実現する最新設備

これまで世の中に存在しないモノを「形」にするため、常に世界中の設備メーカーが提供する最新設備の導入を積極的に推進し、より高い品質、高難度な製品を生産し、お客様の要望を具現化することを目指します。



卓越した技術力（成形、溶接、軽量化）

創業から今日までの企業成長の基盤にあるのは、成形技術、溶接技術、製品の軽量化技術など、他社を凌駕する様々な技術力により、お客様の要求に応えてきました。高度な設備と高度な技能者を有することで、新たなモノづくりを通じお客様へ価値を提供していきます。



国内外メーカーとの強固なネットワーク

創業以来、自動車をはじめ幅広い市場、多くの国々においてお客様の要求に応えてきました。この結果、グローバルに多岐にわたるビジネスを展開し、多くのお客様と信頼関係を構築することができました。これを経営基盤として、さらなる企業成長を目指していきます。



新たなモノを創造するチャレンジ精神

経営理念の一つである「チャレンジ精神」、今日のトピアは失敗を恐れず困難な技術的課題、未知へ挑戦し、これらを克服してきた結果であります。今後の成長も、創業以来変わらぬ「チャレンジ精神」を実践することにほかなりません。



エンジニアリングから 小ロット量産までワンストップ提供

これまでにないモノを「形」にするための『試作品』の製造にとどまらず、設計・デザインから製造、さらに自動車であればホワイトボディ（Body in White）まで、自社でワンストップで提供することが可能となっています。また、様々な小ロットの製品を量産する体制も構築しています。